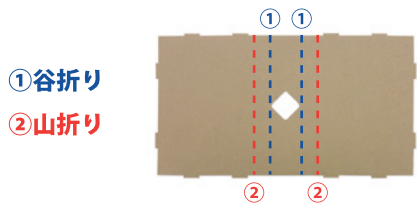


「フック受け」の組み立て・「パネル本体とフックの受け」の合体

「フック受け」の組み立て方

裏面から見て、全ての折り線を折り曲げます。



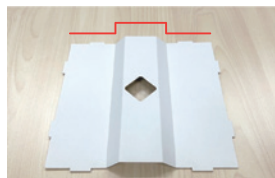
- ①谷折り
- ②山折り



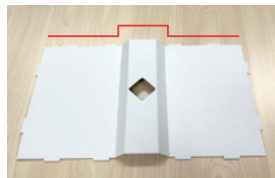
※②の山折りが折りづらい場合は、一度谷折りをしてから折り曲げてください。

表の白い面が凸の形になるように折り曲げたらフック受けの完成です。

正方形



長方形



「フック受け」の差し込み方

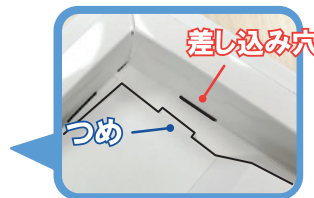
本体の差し込み穴にフック受けのつめを全て差し込んで固定します。

正方形



※M・Lサイズの正方形は、「たて」「よこ」で少し長さが異なります。つめと差し込み穴がずれる場合は向きを変えて差し込んでください。

長方形



完成形

正方形

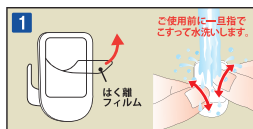


長方形

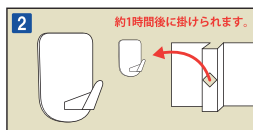


付属品「くりぴたフック」の取り付け・取り外し

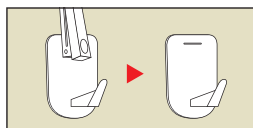
【取り付け可能な面】 ガラス・ステンレス・メラミン化粧板・プラスチック等の平滑面・ビニル壁紙



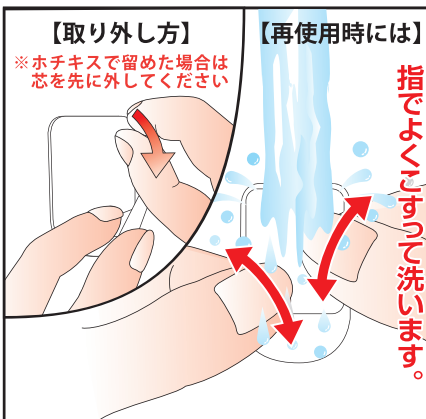
フック背面の粘着面から、はく離フィルムをはがします。
※フィルムをはがしたら、一旦粘着面を指でこすってよく水洗いをし、十分に乾燥させてください。



取り付け面に30秒ほど強く押し付け、全体をしっかり密着させます。フック貼り付け後、1時間ほど経ってからパネル裏面「フック受け」のひし形の穴にフックに差し込みます。
ファブリックパネルは縦横どちら向きにも飾れます。



壁紙によってはフックの粘着が弱くなる場合があります。その際はフックをホチキスで留めて使用することを推奨します。
※180°開くホチキスで留めてください。



【取り外し方】

※ホチキスで留めた場合は芯を先に外してください

【再使用時には】

指でよく洗います。

「くりぴたフック」を取り外す際は、引っ掛け部分を持ち、上部の角部分からめくるようにゆっくりはがします。

※壁面を傷める恐れがありますので、ゆっくりはがしてください。「くりぴたフック」は繰り返し利用できます。

再利用する際には、流水(ぬるま湯)で粘着面を指でよくこすって洗います。ほこりがかからない場所で十分に乾燥させてから取り付けます。

※冬季など気温が低いときは、粘着面をドライヤーで10～20秒温めてから貼り付けてください。

付属品の「くりぴたフック」は 上記の説明をよくお読みの上、ご使用下さい。

一般的なビニル壁紙(ビニルクロス)に適していますが、表面に撥水加工・防汚加工が施されている場合は粘着が弱まりますので、その際はホチキスでとめることを推奨します。